

3類型	鈹工業品	通巻番号	4-20-044
地域資源名	レース	認定日	平成21年2月23日
地域	石川県金沢市、小松市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、川北町、野々市町、津幡町、内灘町、宝達志水町、志賀町	所管省庁	経済産業省

事業名: レースの製造技術を活用した立体型高級トーションレースの製造と販路拡大

会社名: 金田繊維 株式会社

所在地: 石川県能美市下ノ江町申100

連絡先: TEL: 0761-55-1150

FAX: 0761-55-3530

事業概要(新たな活用の視点)

・従来のレースは平面的な織りを基本としていたため薄くて起伏の無い仕上がりであったが、同社が開発したレースは、立体的な仕上がりを可能とした高級感あふれる新しいレース織物である。

・この立体的なレースの製法は、従来のレース織り技術に同社が持つ、糸加工、染色等の技術を付加した結果完成したものであり、当地域では初めての製品である。

・高級衣料品分野へ進出し、販路拡大を目指す。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・同社のレースは、既存のレースにはない立体感を有し、複雑な編み構造やデザインが可能である。

・また、原糸からレース加工まで自社一貫生産体制であることから、生産コストの削減が図られるとともに、オリジナル商品の開発が容易である。

◆市場性

・全般的に低迷傾向にある繊維業界にあって、レース市場は比較的安定している。工業統計のレース製品出荷額(ポビンレース)は、近年、年間約30億円とほぼ横ばいで推移している。

・多少の増減はあるものの、婦人アパレルの高級志向は依然根強く、今後も安定的に高付加価値分野の需要が見込まれる。

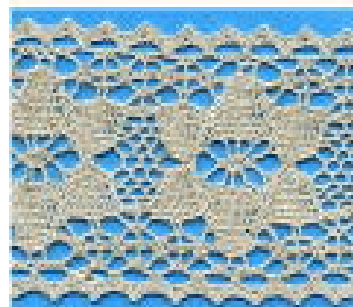
◆販路

・レース製造機械メーカーが持つ販路を活用するとともに、各種展示会へ積極的に出展し、首都圏、関西圏のアパレルメーカー、商社を中心に販路開拓を行う。

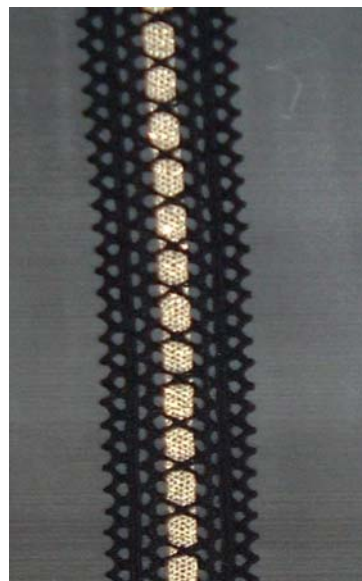
地域における関係事業者等との連携

・能美市商工会、金沢美術工芸大学、北陸先端科学技術大学院大学と技術開発、商品PR等において連携する。

・また、地域内の繊維事業者と生産面で連携していく。



【従来の平面的なレース】



【当社の立体的なレース】